

2026年 2月期・Q1

決算補足資料 2026年 2月期

July 14th, 2025

東証プライム 7599

IDOM Inc.



株式会社 I D O M C F O の西端です。

おことわり

IDOMの開示資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績などが変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、IDOMの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、相場の影響などがあります。また、この資料に含まれている情報は、広告宣伝、アドバイスを目的としているものではありません。

1. 2026年 2月期 第1四半期の実績	4
2. 市場環境認識と事業への取組み	15
3. APPENDIX	20
4. APPENDIX（業績・財務の補足情報）	39

私からは、2026年 2 月期第1四半期の決算について説明します。

1. 2026年 2月期 第1四半期の実績



IDOM Inc.

連結	連結営業利益	
営業利益	39億円 前期比△12%	• 前期からの中古車相場の下落に対応したが前年同期で12%の減少。
小売	小売台粗利	
小売台粗利	100※	• 2025年2月期 Q1同等に着地。
小売	小売台数	
小売台数	43,840台 前期比+13%	• 前年同期比+13%と大きく増加。 • 過去最大の小売台数を記録。

IDOM Inc. ※ 2023年2月期 通期の小売台粗利を100とした時の指数

5

スライド5をご覧ください。今期のハイライトです。

まず、連結の営業利益についてです。連結営業利益は39億円となりました。

前期からの中古車相場の下落に対応しましたが前年同期で12%の減少となりました。

ただ、同様の相場の動きだった、2024年2月期の第1四半期と比較すると、在庫処分を急がず、小売台数を伸ばす事で、上手く対応できたと考えています。

次のポイントは小売台粗利です。

昨年度の期末から指数でお示ししていますが、前年同期と同じ水準を確保しました。小売台粗利は、年間を通して通期計画予想の113から115のレンジ水準に向けて改善していくとみています。

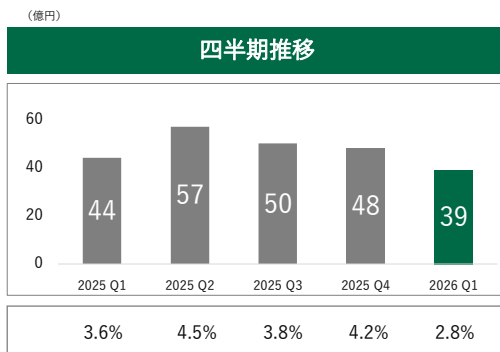
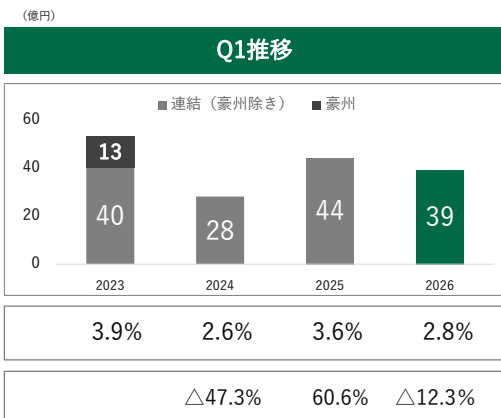
三番目のポイントは小売台数です。

当期の小売台数は43,840台。前年同期から13%増と大きく伸び、過去最大の小売台数を記録しました。大型販売店が小売台数の伸びに貢献しています。

営業利益

営業利益率

営業利益
増加率

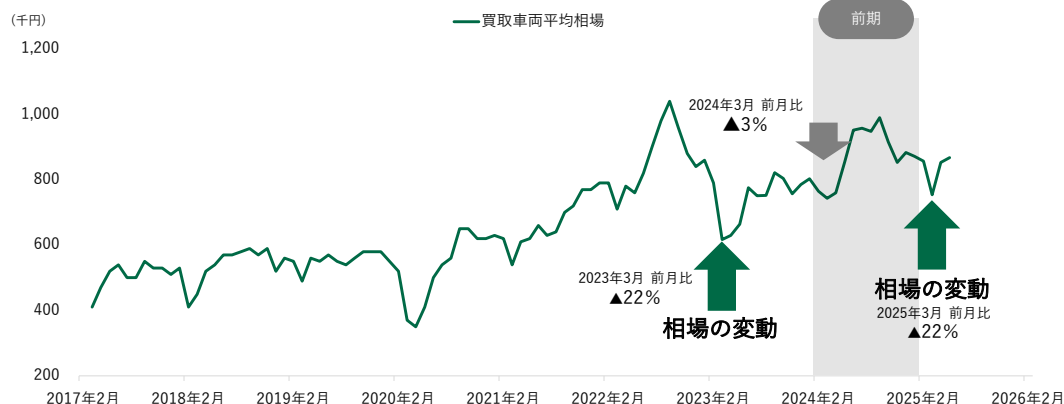


IDOM Inc. ※「2026」表記は、2026年2月期を示す。

6

スライドの左側では第1四半期営業利益の4年間の推移を示しています。今期の39億円の営業利益は好調だった前年に対して5億円の減益となりました。同じような相場環境だった2年前と比較すると、11億円の増益となっています。

スライドの右側では、最近5四半期の営業利益の推移を示しています。



2025年3月に相場が変動、長期在庫の早期処分を小売で実行。
2年前の変動よりもうまく対処したが小売、卸売ともに台粗利が計画水準を下回る。

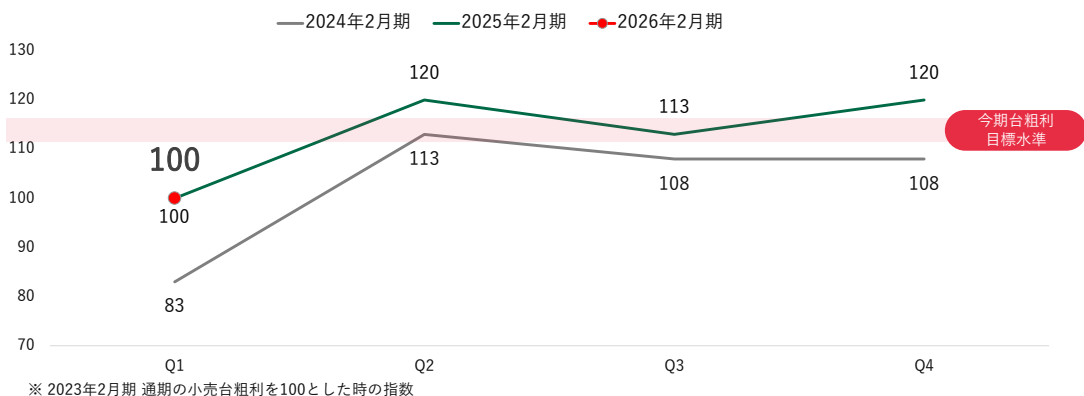
IDOM Inc.

7

当社の買取単価から中古車相場の推移を示しています。前年2025年2月期の第1四半期は数%の下落なので、収益的には良い環境でした。これまでお話ししてきたように、相場がゆるやかに推移している限り、収益に与える影響はありません。

一方、2024年2月期と今年度の第1四半期は20%を超える下落だったので、この3ヵ月を見ると、相場が高い時に仕入れたクルマを売ると言う環境となります。相場がこの後、反転あるいは安定すれば、次の四半期には相場が低い時の在庫が売れるので環境は改善します。従って、6ヵ月や1年と言う期間でみれば相場の変動による影響は小さくなります。

当四半期においては、2025年3月から相場が変動したため、在庫処分を小売で実行し、2年前の変動期よりもうまく対処したと認識しています。しかしながら、小売、卸売ともに台粗利は計画の水準を下回りました。



小売台粗利は前年同期の水準を維持。

小売台粗利の2024年2月期からの推移を四半期別を示しています。

オレンジ色の帯は2025年4月に発表した当期の業績予想の前提である113から115の幅を示しています。

赤いドットが今年の第1四半期の水準で、前年同期と同じ水準を維持できましたが、今年の業績予想の水準は下回りました。

		2024 Q1	2025 Q1	2026 Q1	増減差
店舗数	大型店出店数(店舗)	0	1	2	+1
小売	小売台数(千台)	39.2	38.8	43.8	+5.0
	小売台粗利 (2023を100とした時の指数)	83	100	100	-
卸売	卸売台数(千台)	34.3	43.1	39.9	△3.2
	卸売台粗利 (2023を100とした時の指数)	90	120	90	-

出店は計画通り順調に進捗、小売台数は過去最高を記録

IDOM Inc. ※「2026」表記は、2026年2月期を示す。

9

ここでは主要KPIについてお話しします。

今期、オープンした店舗は2店舗。順調に推移しております。第1四半期の店舗も含めて、上期に8店舗のオープンを予定しています。

小売についてはハイライトでお話しした通り、前期並みの小売台粗利を確保しながら台数を5千台、伸ばす事が出来ました。小売台粗利の低下に対して台数を更に伸ばす事が出来れば良かったのですが、そこまでの販売増ではありませんでした。

卸売については、在庫処分を急がなかったこともあり、前年同期で3200台減少しています。卸売の台粗利については、好調だった昨年に対して、今期中古車相場下落の影響を受けて、台粗利益は大幅に低下しました。

(億円)	2025	2026	売上高構成比	増減差	増減率
売上高	1,246	1,385	100.0%	+140	+11.2%
売上総利益	215	223	16.1%	+7	+3.5%
販管費	171	184	13.3%	+13	+7.6%
営業利益	44	39	2.8%	△5	△12.3%
経常利益	43	36	2.6%	△7	△17.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	29	23	1.6%	△6	△21.5%

連結の損益計算書の実績です。

売上高は1385億円。

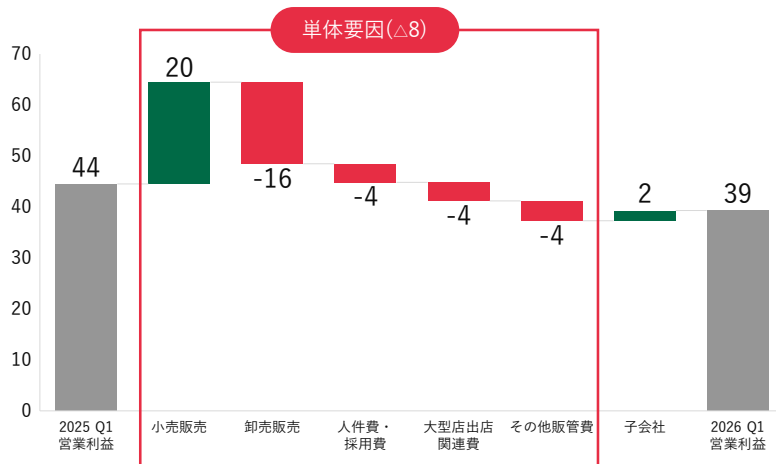
売上総利益(粗利益)は前年同期比で3.5%増、販管費は7.6%増となりました。

結果、営業利益は39億円となり、前年同期を12%下回りました。

当期純利益は23億円です。

営業利益の増減要因については次のスライドでご説明します。

(億円)



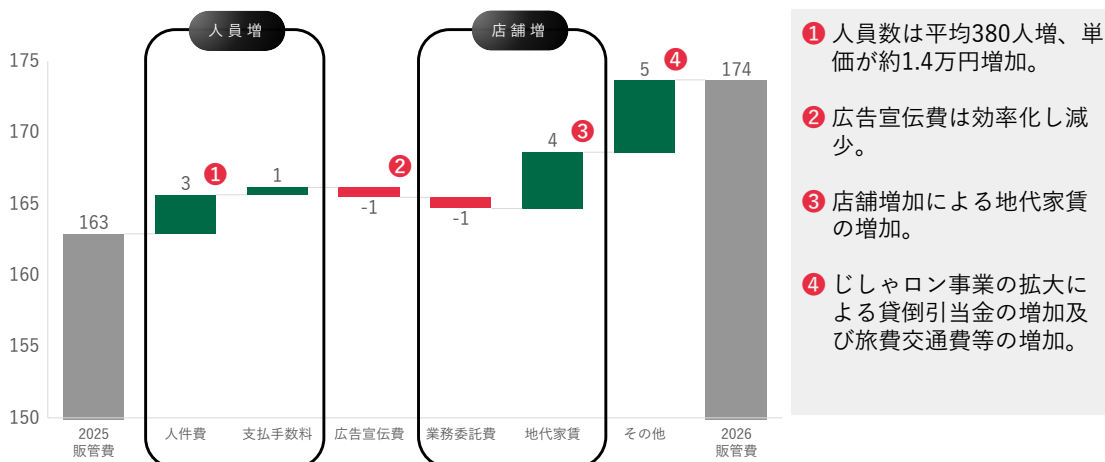
- 小売は小売台数の増加により+20億円。
- 卸売は相場下落により台粗利が減少し△16億円。
- 販管費は店舗数の増加に伴い拡大。
- 子会社実績は+2億円。

IDOM Inc. ※「2026」表記は、2026年2月期を示す。

11

連結の営業利益の対前年の増減分析を示しています。
赤い四角の中がIDOM単体の要因となります。
単体の減益幅は8億円です。その内訳は小売セグメントは小売台数の増加により20億円の増益、卸売セグメントは相場下落の影響を受けて、16億円の減益となりました。
一方、大型店の出店加速に対する人件費や採用費用、広告宣伝費、地代家賃の増加により販管費は12億円増加しました。
単体以外の連単差については、2億円のプラスとなりました。
この結果、連結営業利益は39億円となりました。

(億円)



IDOM Inc. ※「2026」表記は、2026年2月期を示す。

12

前のスライドで連結営業利益の増減要因について説明しました。その中で赤枠で示した単体部分、その販管費についてお話しします。

大型店出店に伴い、積極的に人財の採用を進め、昨年並みの採用を行っています。人員数は平均380人、単価は約1.4万円増加し、人件費等で4億円の増加となっています。

広告宣伝費は効率的な使用に努めています。

また、上期に大型店が出店することから、地代家賃は4億円増加しました。

その他販管費が5億円増加しています。旅費・交通費など多くの項目から成り立っていますが、この中で、第4四半期と同様に、割賦販売事業の貸倒引当金計上による影響が3億円が含まれています。

連結・貸借対照表
(2025年2月期末)

資産 2,200億円	負債 1,392億円
現金預金 154億円	有利子負債 793億円
売掛金 270億円	その他 599億円
在庫 1,146億円	純資産 808億円
有形固定資産 391億円	808億円 自己資本比率 36%
その他 245億円	

連結・貸借対照表
(2026年2月期第1四半期末)

資産 2,362億円	負債 1,546億円
現金預金 333億円	有利子負債 912億円
売掛金 253億円	その他 634億円
在庫 1,089億円	純資産 816億円
有形固定資産 419億円	816億円 自己資本比率 34%
その他 268億円	

- 総資産は2,362億円と162億円の増加。
- 売掛金は割賦販売売掛金の流動化により△17億円。
- 在庫は台数の減少により△45億円、相場下落による単価の減少により△12億円。
- 有利子負債が119億円増加、短期から長期への組み換えを実施。ネット有利子負債は60億円減少。
- 連結自己資本比率は34%。

IDOM Inc.

13

連結バランスシート(BS)の状況です。総資産は2,362億円と前期末と比べて162億円増加しました。

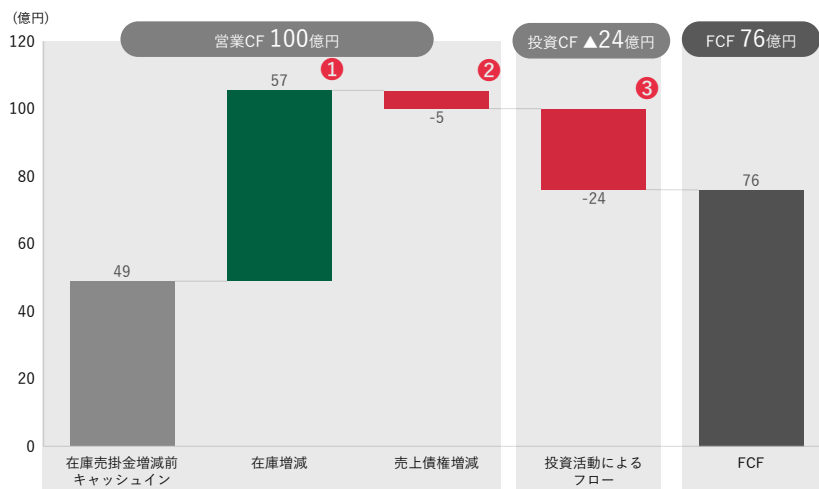
資産側ですが、売掛金は割賦販売事業によるものが大半ですが、5月に流動化(現金化)を実施して、17億円圧縮しています。

在庫は57億円減少して1089億円となりました。要因は台数の減少により45億円、単価の下落により12億円、それぞれ減少しています。

有形固定資産は、店舗・工場の増加により、28億円増加しています。

負債の部は154億円増加し、1546億円となりました。有利子負債が119億円増加し、912億円となり、あわせて短期から長期への組み換えを実施しています。現預金を含めたネット有利子負債は60億円減少しています。結果、純資産は8億円増加し、816億円となり、自己資本比率は34%となりました。

キャッシュフローの前期比 増減分析



- ① 在庫台数の減少及び相場下落により+57億円。
- ② 割賦債権の流動化の実行により売上債権の増加を抑制。
- ③ 大型店出店及び整備工場などに24億円を投資。

結果、フリーキャッシュフローは+76億円

IDOM Inc.

14

連結のキャッシュフローの状況です。

営業キャッシュフローは「在庫・売掛金増減前キャッシュイン」で49億円のキャッシュをうみだしました。在庫の減により57億円のキャッシュイン、売上債権の増加により5億円のキャッシュアウトがありましたので、営業キャッシュフローは100億円のプラスとなりました。投資キャッシュフローについては、大型店・整備工場など有形・無形固定資産の取得に24億円を投下しました。

結果、フリーキャッシュフロー(FCF)は76億円のプラスとなりました。

2. 2026年 2月期 の取り組み



IDOM Inc.

ここから今期の取り組みについてお話しします。

大型店

新規OPENした大型店

Gulliver



仙台利府店（2025年3月オープン）

宮城県宮城郡利府町

直近の店舗展開

【Q1新規大型店オープン】

- ・ 那覇店（2025年3月）
- ・ 仙台利府店（2025年3月）

【Q2新規大型店オープン予定】

- ・ 6店舗

通期進捗

2/15 店舗

大型店舗数
(2025年5月末現在)

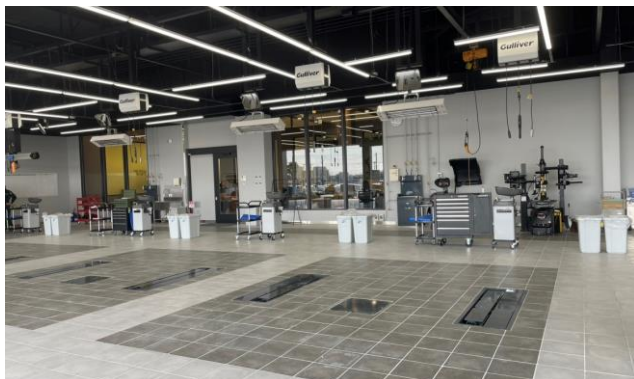
71 店舗

(2025年5月末現在)

IDOM Inc.

16

今期は那覇と仙台に大型店をオープンしています。第2
四半期には6店舗のオープンを見込んでいて、年間計画
の15店舗に向けて想定通りに推移しています。
5月末の時点で大型店は71店舗となりました。



仙台利府整備工場（2025年3月オープン）

宮城県宮城郡利府町

直近の店舗展開

- 【Q1新規整備工場オープン】
 - ・ 仙台利府整備工場（2025年3月）
- 【Q2新規整備工場オープン予定】
 - ・ 4店舗

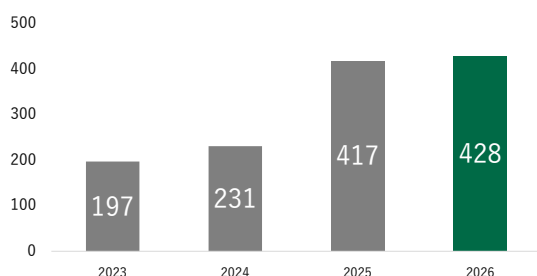
通期進捗

1/9 店舗

整備工場数
(2025年5月末現在)**40** 工場
うち21工場が
指定工場取得済み

今期は仙台に整備工場をオープンしています。年間計画の9工場に向けて想定通りのオープンです。5月末の時点で整備工場は40工場となりました。この内、車検を社内で実施できる指定工場を取得しているのが21工場となりました。

新卒入社数



整備トレーニングセンター



新卒入社数は3年連続で増加、大型店出店に対して十分な人材を確保。
整備事業に関してはトレーニングセンターを開設、全国の整備技術のレベルアップに貢献。

IDOM Inc. ※「2026」表記は、2026年2月期を示す。

18

大型店の出店を支えるには人材です。世の中で採用難が言われているなかで、当社の新卒入社数は3年連続で増加し、大型店出店に対して十分な人材を確保しました。

出店スピードが安定してきましたので、採用の増加スピードは鈍化しました。

整備事業に関してはトレーニングセンターを開設しました。全国の整備技術のレベルアップに貢献すると考えています。

		Q1実績	年間当初予想	Q1進捗
店舗	大型店出店数(店舗)	2	15	想定通り
小売	小売台数(千台)	43.8	160.0	想定通り
	小売台粗利 (2023を100とした時の指数)	100	113~115	下振れ
卸売	卸売台数(千台)	39.9	150.0	想定通り
	卸売台粗利 (2023を100とした時の指数)	90	120~110	下振れ
PL	売上総利益(億円)	223	929	下振れ
	販管費(億円)	184	708	想定通り
	営業利益(億円)	39	221	下振れ

IDOM Inc.

19

最後に年間の業績予想に対する進捗状況についてお話しします。

出店は年間15店舗オープンの計画に対して予定通りの進捗です。

小売・卸売ともに台数については想定通り、1台あたりの粗利については、相場の影響もあり、業績予想の前提に対して下振れています。

相場変動の対応は2年前よりも上手く対応できたと考えていますが、相場見通しに対応した在庫管理の強化にすでに取り組んでいます。また、引き続き、付帯・金融サービスの提案をしっかりと行い、目標の年間販売台数を目指しながら小売り台粗利の改善に努めていきます。

これまで取り組んできた小売台粗利の確保、大型店の展開による小売販売台数の増加と言った、当社の成長ドライバーの確度は引き続き高いと思っています。

最初の3ヵ月ということで相場の影響を受けつつもしっかりと対応した決算となりました。当社は、これまで同様に、将来に向けての投資をしつつ、しっかりと成

長軌道に乗せていきたいと考えております。
ありがとうございました。

3. APPENDIX



IDOM Inc.

(億円)	2025 Q1	2025 Q2	2025 Q3	2025 Q4	2026 Q1	前四半期比
売上高	1,246	1,251	1,309	1,162	1,385	+223
売上総利益	215	228	223	221	223	+2
販管費	171	171	173	173	184	+11
営業利益	44	56	50	48	39	△9
経常利益	43	53	49	45	36	△9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	29	36	33	36	23	△13



営業利益の目標を210億円から300億円へ上方修正。

安心

付帯商品の開発（2025年2月期実績）

Gulliver

5つの主力付帯商品
付帯率の変化
2022年⇒2025年



コーティング
37%⇒52%



メンテナンスパック
12%⇒33%



長期性能保証
15%⇒40%



ローン
33%⇒30%



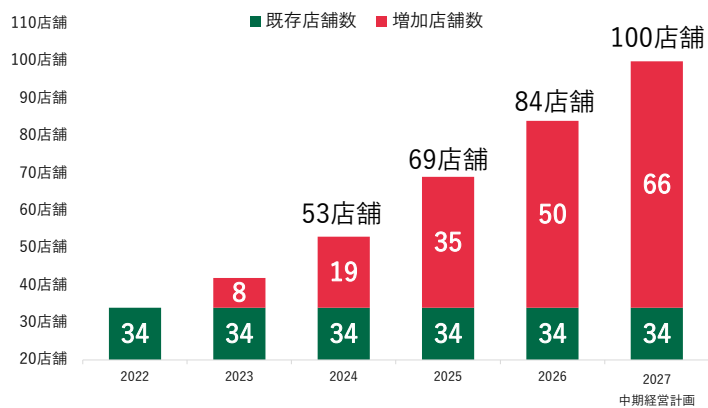
保険
19%⇒21%

安心して乗り続けられる
ワンストップサービスの
提供

アフターサービスを通じてお客様の利用機会を増やしていく。

IDOM Inc. ※「2026」表記は、2026年2月期を示す。

23



	当初計画	修正計画
大型店出店	50店舗	66店舗
設備投資	200億円	280億円

設備投資の前提と方針

種類	設備投資	今後の方針
大型店	3億円	積極出店
整備工場	2億円	積極出店

2027
継続的な
付帯商品の開発

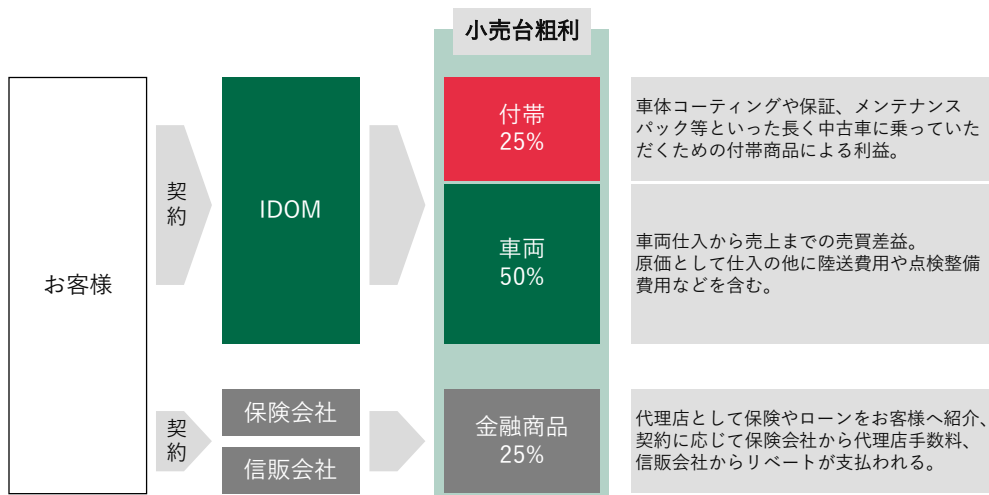
小売台粗利
維持



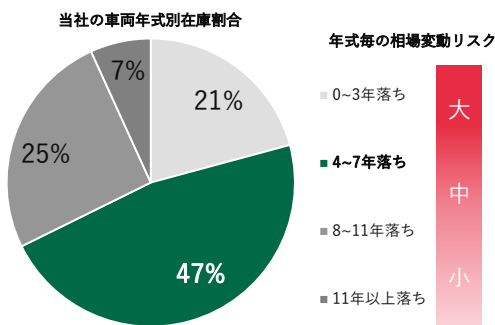
2027
大型店
100店舗

小売台数
増加

2024年2月期下期の小売台粗利水準の維持と、
出店加速による小売台数の増加から当初計画を上回る目標を実現。



在庫と相場リスクについて



在庫車両のリスク特性

卸売車両

- オークション市場への売却のため、相場の影響を比較的受けやすい。
- 仕入れてからオークション市場で売り上げるまで原則2週間。
- 買取店の強化はしておらず現状維持。

小売車両

- お客さまへの売却のため、相場の影響を比較的受けにくい。
- 120日を超える長期在庫のみ在庫処分の実施を検討。
- 大型店の拡大とともに小売車両の割合は増加。

- 常に相場の影響を受けるため長期保有することはリスクが大きい。
- 卸売比率が上昇すると在庫回転日数が短縮する傾向。

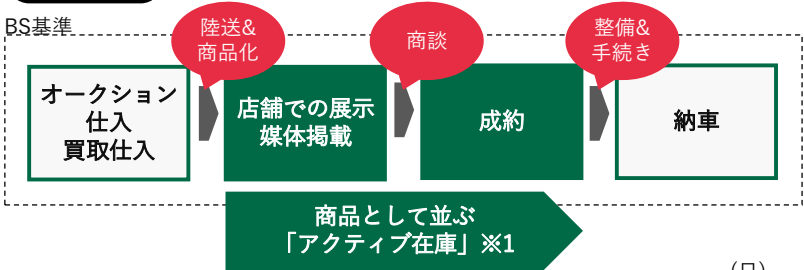
- 長期保有しても付帯粗利により台粗利が担保され在庫リスクが少ない。
- 小売比率が上昇すると在庫回転日数が増加する傾向。

大型店の在庫は相場の影響を比較的受けにくい4~7年落ちが多くが構成されている。
小売台数の拡大に伴い在庫回転日数が縮まりにくいことは受け入れ適正な在庫管理を実行。

単体

在庫回転日数の推移

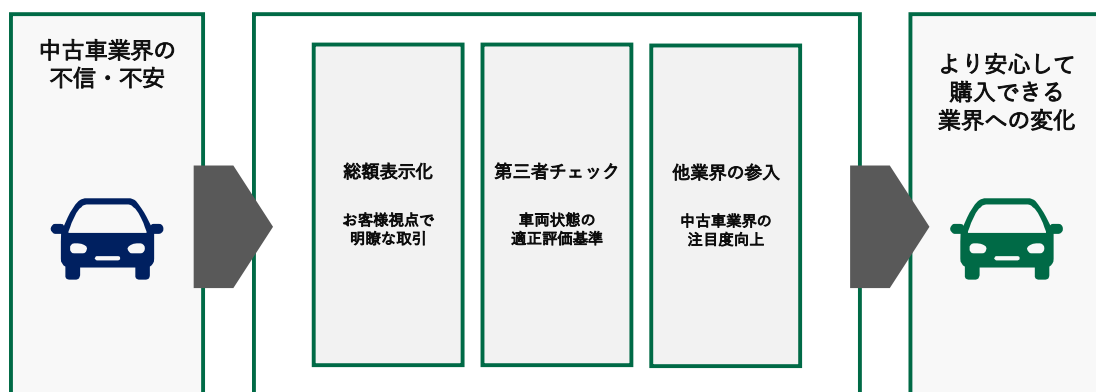
BS基準

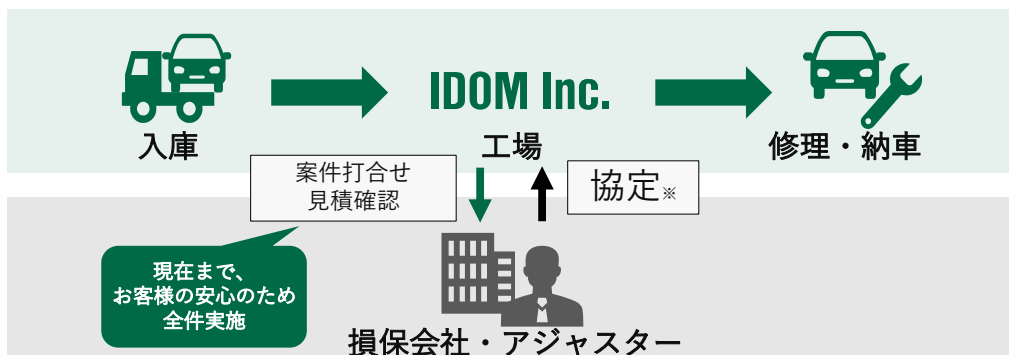


- 展示車両の強化と相場変動リスクのバランスを常に鑑み、小売台数の最大化にむけた効率的な在庫管理を実施
- アクティブ在庫は小売台数好調で効率化
- BS基準在庫は納車待ち在庫増により横這い

(日)				
在庫回転日数	2023	2024	2025	2026 Q1
アクティブ在庫	41.1	42.1	34.3	35.0
BS基準（代車等含む）	85.5	86.8	87.0	85.6

IDOM Inc. ※1 仕入車両を自社媒体に登録してから成約して媒体非掲載になるまでの期間の平均。
※ 「2026」表記は、2026年2月期を示す。





送客された全ての案件で損害保険会社のアジャスターと修理見積に関して協定し、
妥当性のある修理金額を設定。

IDOM Inc. ※ 協定：事故の修理対応について損保会社のアジャスターが修理箇所・使用部品・コストを確認し、保険会社と交渉し最終的に修理金額を確定すること。



※作業記録を確認できる映像



※工場内に設置されたカメラ

各工場にカメラを設置。
お客様がカメラを通して作業を見ることで透明性を確保。
「お客様の安心」と「従業員の適正な作業の証明」を担保。

整備工場



作業範囲

ボディだけでなく、エンジンやブレーキ、電気系統などの車両内部が主な範囲

利用目的

- ・定期的な法定点検、車検
- ・車両が故障した時

必要資格

整備士は国家資格が必要
(一級、二級、三級、特殊整備士)
※二級資格を有することで整備範囲が広がる

板金工場



ボディやフレームなど外部の修復が専門

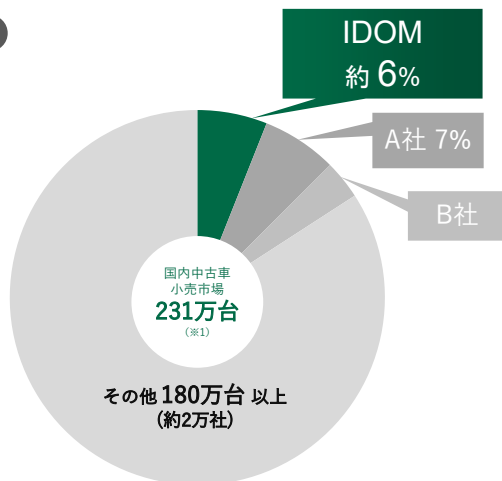
- ・事故などで車体が損傷した時
- ・車体の塗装剥がれや、錆が発生した時
- ・車体のカスタマイズなどをしたい時
- ・保険会社からの紹介

資格は必須ではないが、技術や経験が必要

	買取店	じしゃロン店	中型店	大型店
店舗 フォー マット				
店舗数※	170店舗	48店舗	133店舗	71店舗
特徴	買取専門店	割賦販売専門店	顧客ニーズに合わせた 専門店	地域最大級の圧倒的な 品揃え

30年間お客様に寄り添ってきた買取のガリバーブランドが集客力となり大型店事業が成長拡大
業態変更等によりじしゃロン店舗が48店舗OPEN

2024年2月期



日本の中古車市場

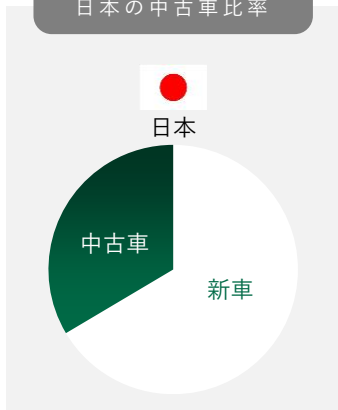
日本の中古車市場は大手3社
合わせて20%未満であり、い
まだ非寡占化市場。

大型店を展開し、その他が持
つ180万台の市場からシェア
を獲得。

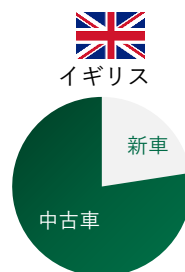
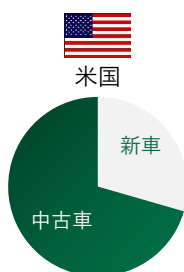
※1:2024年2月期の市場シェアは、2022年の中古車小売市場規模231万台（矢野経済研究所調べ）に占める当社とA社の国内小売台数の内訳を算出。

IDOM Inc.

日本の中古車比率



欧米各国の中古車比率

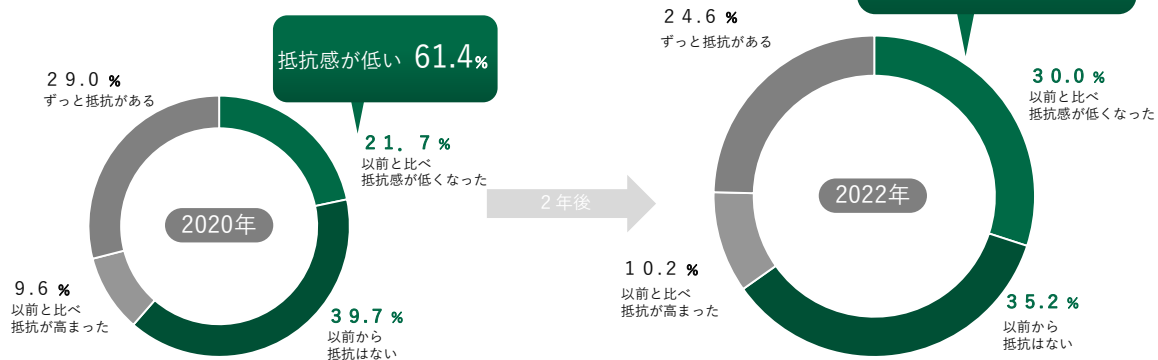


※1：新車：2019年一般社団法人日本自動車販売協会連合会
中古車：矢野経済研究所 2020年版 中古車流通総覧

※2：新車：2019年マークラインズ 自動車産業ポータル
中古車：edmunds 2019 Used Vehicle Report

※3：2019年英国自動車製造販売協会（SMMT）車両データ

以前（10年～数年前）と比較して
中古車への抵抗感はあるか？



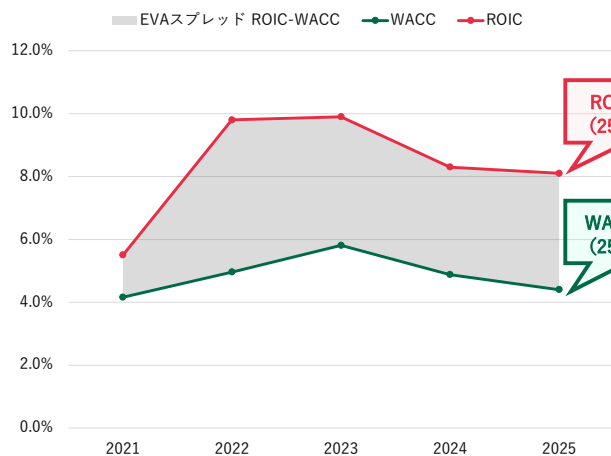
ロンドン証券取引所グループの「DealWatch」が主催するDEALWATCH AWARDS 2024の社債部門において「Debut Debt Deal of the Year」を受賞

受賞理由

社債市場に中古車販売業という新業態で登場。同業他社で起きた不正問題に対してネガティブな印象が払しょくできていなかったが、丁寧なIR、魅力のある水準で投資家の関心を引き付け、大幅な超過需要を創出したと評価。



DEALWATCH AWARDS は、日本関連の資本市場の育成・拡大に資することを目的に、1995年に設置され、発行市場における適正なプライシング、流通市場に移行した後の価格形成、資本市場の発展への貢献や創意工夫などを考慮し選定されています。2024年度は、「総合」「社債」「地方債」「クロスボーダー債」「サステナブル・ファイナンス」「株式」の計6部門で構成され、引受証券会社や機関投資家が推薦した候補を、DealWatch 編集部が最終評価し、受賞案件及び受賞者を決定しています。



- 借入金の増加によりWACCは4.4%に減少。
- ROICは売掛金を算式に追加して再算出。
- EVAスプレッドは前期3.4%から3.7%に改善。

※ROIC：税引き後営業利益/((期首在庫+期首固定資産+期首売掛金+期末在庫+期末固定資産+期末売掛金)/2)

※WACC：株主資本コスト (リスクフリーレート+(β ×市場リスクプレミアム)+(流動性 β ×流動性リスクプレミアム))×株主資本比率+税引き前有利子負債コスト×有利子負債比率

※「2026」表記は、2026年2月期を示す。

4. APPENDIX(業績・財務の補足情報)



IDOM Inc.

[連結・単体]損益計算書（第1四半期累計）



第1四半期（連結）	2023年 2月期 第1四半期		2024年 2月期 第1四半期		2025年 2月期 第1四半期		2026年 2月期 第1四半期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	135,601	100.0	105,258	100.0	124,558	100.0	138,532	100.0	13,974	11.2
売上原価	113,198	83.5	88,142	83.7	103,041	82.7	116,270	83.9	13,229	12.8
売上総利益	22,402	16.5	17,116	16.3	21,517	17.3	22,262	16.1	745	3.5
販売費及び一般管理費	17,145	12.6	14,344	13.6	17,068	13.7	18,362	13.3	1,294	7.6
営業利益	5,256	3.9	2,771	2.6	4,449	3.6	3,900	2.8	△549	△12.3
経常利益	5,053	3.7	2,696	2.6	4,314	3.5	3,582	2.6	△732	△17.0
税金等調整前四半期純利益	5,117	3.8	2,738	2.6	4,243	3.4	3,404	2.5	△839	△19.8
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,377	4.0	1,868	1.8	2,901	2.3	2,278	1.6	△623	△21.5

第1四半期（単体）	2023年 2月期 第1四半期		2024年 2月期 第1四半期		2025年 2月期 第1四半期		2026年 2月期 第1四半期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	90,012	100	103,867	100.0	122,759	100.0	134,956	100.0	12,197	9.9
売上原価	74,637	82.9	87,222	84.0	101,977	83.1	114,029	84.5	12,052	11.8
売上総利益	15,375	17.1	16,645	16.0	20,782	16.9	20,926	15.5	144	0.7
販売費及び一般管理費	11,678	13.0	13,860	13.3	16,290	13.3	17,367	12.9	1,077	6.6
営業利益	3,696	4.1	2,785	2.7	4,491	3.7	3,558	2.6	△933	△20.8
経常利益	3,644	4.1	2,703	2.6	4,366	3.6	3,242	2.4	△1,124	△25.7
税引前四半期純利益	3,708	4.1	2,735	2.6	4,426	3.6	3,068	2.3	△1,358	△30.7
四半期純利益	4,629	5.1	1,843	1.8	3,029	2.5	2,087	1.5	△942	△31.1

IDOM Inc.

[連結]貸借対照表



	前期連結会計年度末 (2025年2月28日)	当連結会計年度末 (2025年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,416	33,273
受取手形及び売掛金	26,989	25,274
その他営業資産	1,391	3,990
商品	114,588	108,905
その他	6,619	7,372
貸倒引当金	△1,147	△1,360
流動資産合計	164,358	177,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,693	54,590
減価償却累計額	△20,450	△20,954
建物及び構築物（純額）	33,243	33,635
車両運搬具	2,220	3,414
減価償却累計額	△450	△441
車両運搬具（純額）	1,769	2,972
工具、器具及び備品	6,795	7,167
減価償却累計額	△4,216	△4,334
工具、器具及び備品（純額）	2,578	2,833
土地	136	136
建設仮勘定	791	1,775
その他	630	576
有形固定資産合計	39,149	41,929
無形固定資産		
ソフトウェア	1,194	1,405
のれん	70	68
その他	2	2
無形固定資産合計	1,267	1,476
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
関係会社株式	29	29
長期貸付金	1,789	1,765
敷金及び保証金	6,362	6,479
建設協力金	3,636	3,450
繰延税金資産	2,986	3,200
その他	463	453
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	15,265	15,377
固定資産合計	55,682	58,784
資産合計	220,041	236,240

	前期連結会計年度末 (2025年2月28日)	当連結会計年度末 (2025年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,379	8,080
短期借入金	9,577	1,491
1年内返済予定の長期借入金	6,550	16,700
未払金	4,552	4,502
未払法人税等	3,337	1,373
契約負債	34,786	33,713
預り金	254	439
賞与引当金	1,064	104
その他の引当金	-	-
流動負債合計	70,389	74,612
固定負債		
社債	3,000	3,000
長期借入金	60,150	70,000
長期預り保証金	766	764
資産除去債務	3,594	3,705
その他	1,307	2,559
固定負債合計	68,818	80,030
負債合計	139,208	154,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	5,510	5,747
利益剰余金	73,608	73,798
自己株式	△4,344	△4,344
株主資本合計	78,931	79,358
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	491	426
その他の包括利益累計額合計	491	426
新株予約券	14	16
非支配株主持分	1,394	1,796
純資産合計	80,832	81,597
負債純資産合計	220,041	236,240

IDOM Inc.

[連結]キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)

	2025年2月期 第1四半期	2026年2月期 第1四半期
税金等調整前四半期純利益	4,243	3,404
減価償却費	651	909
のれん償却額	1	1
運転資本増減	△4,293	6,816
法人税等の支払額	△2,205	△2,960
その他	364	1,806
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,084	9,976
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,096	△2,403
フリー・キャッシュ・フロー	△3,181	7,572
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,255	10,310
換算差額・新規連結に伴う増減額	27	△26
現金及び現金同等物の増減額	△11,409	17,857
現金及び現金同等物の期首残高	30,548	15,416
現金及び現金同等物の期末残高	19,139	33,273

※当社では第1四半期及び第3四半期の要約キャッシュ・フロー計算書を任意開示しております。

[連結・単体]損益計算書



通期（連結）	2023年 2月期		2024年 2月期		2025年 2月期		2026年 2月期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	416,514	100.0	419,852	100.0	496,678	100.0	509,000	100.0	12,321	2.5
売上原価	341,964	82.1	346,519	82.5	408,002	82.1	416,100	81.7	8,097	2.0
売上総利益	74,549	17.9	73,333	17.5	88,675	17.9	92,900	18.3	4,224	4.8
販売費及び一般管理費	55,865	13.4	57,216	13.6	68,785	13.8	70,800	13.9	2,014	2.9
営業利益	18,684	4.5	16,117	3.8	19,890	4.0	22,100	4.3	2,209	11.1
経常利益	18,146	4.4	15,826	3.8	19,115	3.8	21,100	4.1	1,984	10.4
税金等調整前当期純利益	18,752	4.5	15,664	3.7	18,576	3.7	20,100	3.9	1,523	8.2
親会社株主に帰属する当期純利益	14,205	3.4	11,442	2.7	13,447	2.7	13,600	2.7	152	1.1

通期（個別）	2023年 2月期		2024年 2月期		2025年 2月期		2026年 2月期			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	366,069	100.0	413,206	100.0	486,843	100.0	501,000	100.0	14,156	2.9
売上原価	301,226	82.3	342,143	82.8	401,991	82.6	408,500	81.5	6,508	1.6
売上総利益	64,842	17.7	71,062	17.2	84,852	17.4	92,500	18.5	7,647	9.0
販売費及び一般管理費	48,430	13.2	54,333	13.1	64,710	13.3	70,200	14.0	5,489	8.5
営業利益	16,412	4.5	16,729	4.0	20,142	4.1	22,300	4.5	2,157	10.7
経常利益	15,998	4.4	16,404	4.0	19,374	4.0	21,300	4.3	1,925	9.9
税引前当期純利益	23,709	6.5	16,239	3.9	19,021	3.9	20,300	4.1	1,278	6.7
当期純利益	20,020	5.5	11,864	2.9	13,945	2.9	14,000	2.8	54	0.4

[連結・単体]損益計算書（第2四半期累計）



第2四半期累計（連結）	2023年 2月期 第2四半期累計		2024年 2月期 第2四半期累計		2025年 2月期 第2四半期累計		2026年 2月期 第2四半期累計			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	225,478	100.0	203,696	100.0	249,651	100.0	260,000	100.0	10,348	4.1
売上原価	187,209	83.0	168,792	82.9	205,350	82.3	213,600	82.2	8,249	4.0
売上総利益	38,269	17.0	34,903	17.1	44,300	17.8	46,400	17.8	2,099	4.7
販売費及び一般管理費	29,653	13.2	27,805	13.7	34,217	13.7	34,500	13.3	282	0.8
営業利益	8,616	3.8	7,098	3.5	10,083	4.0	11,900	4.6	1,816	18.0
経常利益	8,281	3.7	6,918	3.4	9,603	4.4	11,400	4.4	1,796	18.7
税金等調整前四半期純利益	9,181	4.1	6,853	3.4	9,530	3.8	10,900	4.2	1,369	14.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,516	3.3	4,823	2.4	6,485	2.6	7,500	2.9	1,014	15.6

第2四半期累計（単体）	2023年 2月期 第2四半期累計		2024年 2月期 第2四半期累計		2025年 2月期 第2四半期累計		2026年 2月期 第2四半期累計			
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	予想 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	前期比 (%)
売上高	178,303	100.0	200,597	100.0	245,381	100.0	257,000	100.0	11,618	4.7
売上原価	147,944	83.0	166,737	83.1	202,402	82.5	210,500	81.9	8,097	4.0
売上総利益	30,359	17.0	33,859	16.9	42,978	17.5	46,500	18.1	3,521	8.2
販売費及び一般管理費	23,601	13.2	26,637	13.3	32,475	13.2	34,500	13.4	2,024	6.2
営業利益	6,757	3.8	7,222	3.6	10,503	4.3	12,000	4.7	1,496	14.2
経常利益	6,560	3.7	7,015	3.5	10,004	4.1	11,500	4.5	1,495	14.9
税引前四半期純利益	9,537	5.3	6,951	3.5	10,046	4.1	11,000	4.3	953	9.5
四半期純利益	8,575	4.8	4,871	2.4	6,873	2.8	7,600	3.0	726	10.6

IDOM Inc.

各種KPI（四半期データ）



KPI	2024年 2月期				2025年 2月期				2026年2月期
	Q1	Q2累計	Q3累計	Q4累計	Q1	Q2累計	Q3累計	Q4累計	Q1
買取台数（台）	42,980	78,819	120,023	162,630	48,306	93,307	139,681	183,781	48,949
YoY	-2.0%	-2.9%	-4.1%	-1.8%	12.4%	18.4%	16.4%	13.0%	1.3%
直営店販売台数（台）	73,584	135,909	201,936	268,844	81,988	152,584	227,464	293,163	83,714
YoY	10.6%	8.3%	6.9%	8.7%	11.4%	12.3%	12.6%	9.0%	2.1%
小売台数（台）	39,266	73,777	106,483	144,487	38,842	75,917	113,519	149,003	43,840
YoY	4.6%	5.1%	3.4%	6.6%	-1.1%	2.9%	6.6%	3.1%	12.9%
卸売台数（台）	34,318	62,132	95,453	124,357	43,146	76,667	113,945	144,160	39,874
YoY	18.4%	12.4%	11.1%	11.2%	25.7%	23.4%	19.4%	15.9%	△7.6%
個別社員数（人）	3,243	3,204	3,218	3,356	3,861	3,906	3,852	3,816	4,202